

豊岡水害を経験して

豊岡北中学校二年

小崎智輝

去年の10月、僕たちの街は泥水で覆あえま
した。そう、台風23号です。

僕はあの時のことを、はっきりと鮮明に覚
えていきます。最初は学校も休みになり、ラッ
キーだなあ、ゆっくりでできる。とその程度で
しか考えていませんでした。でもしだいに、
豪雨がふりそそぎ、暴風が吹きあれました。
その日の夜は、不安な気持ちがいっぱいでな
かなか寝られませんでした。

次の日の朝、外に出てきて思わずア然。あ
たり一面茶色くにごった水で覆われていまし
た。辺りの自動販売機やゴミステーションも
倒れ、それは日常の生活では考えられない、
ひどい状況でした。まるで、本や映画の世界
に来てしまった、そんな気持ちで最初は何が
何だかさっぱりあからず、自分は何をすれば
いいのかもわかりませんでした。テレビをつ
けニコニコスを見ること、ほとんどのチャンネル

で豊岡の街がでていました。この時やっと僕は豊岡がどういう状況にあるのかかあかりました。

学校も長い間休みになり、ふだんは、メンドリサイなあとか思ってしまったのに、かく学校に行きたい!!早くみんなに会いたい!!部活がしたいたい!!と思っっている自分に気づき、学校の大切さを改めて知ることもできました。この災害で豊岡は、大きな大きな被害を受けました。でも、人と人が助け合う大切さ

友達の大切さなど気付かさなかったものもたくさんありました。僕はこの経験は、っらい思っ出、マイナスとは考えず、良き教訓としてプラスにしていけたらいいなと思います。これからの人生で人と人が助け合っていけばいいなと豊岡水害を経験し、僕は思いました。